

2014 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 2 月 13 日作成)

小委員会名	杭基礎の耐震設計法小委員会	主 査 名：中井 正一 就任年月：2012 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (基礎構造運営委員会)	委員長名：緑川光正 主 査 名：時松孝次
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2015 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	二次設計を含む動的な考え方に基づく杭基礎の新たな耐震設計法の枠組みを構築し、建築基礎構造設計指針の改定に反映させる。WG 中心で活動する。 初年度：基本方針に基づく枠組みの検討，応答変位法・地盤反力係数提案 2 年度：耐震設計法の枠組みの提案，指針執筆準備，本文書の検討 3 年度：大会 PD で会員から広く意見を聴取，方針決定，指針執筆	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：中井正一 (千葉大学) 幹事：田村修次 (東京工業大学)，鈴木康嗣 (鹿島建設)，委員：安達俊夫 (日本大学)，時松孝次 (東京工業大学)，飯場正紀 (建築研究所)，関崇夫 (前橋工科大学)，土方勝一郎 (芝浦工業大学)，三町直志 (日本設計)，土屋富男 (竹中工務店)，金子治 (戸田建設)，小林勝巳 (フジタ)，藤森健史 (大林組)，眞野英之 (清水建設)，濱田純次 (竹中工務店)，坂上浩二 (山下設計)	
設置 WG (WG 名：目的)	杭の耐震設計WG：建築基礎構造設計指針改定にむけて，杭基礎の耐震設計法を確立する	
2014 年度予算	400,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	小委員会 1 回，WG9 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 『東日本大震災合同調査報告 建築編 5 建築基礎構造／津波の特性と被害』杭基礎関連被害を分担執筆 (達成度 100%) 2. 二次設計を含めた杭基礎耐震設計法の基本的な枠組みの検討 (達成度 100%) 3. 杭の応答変位法における水平地盤反力設定法の提案 (達成度 100%) 4. PHC 杭および S 杭の非線形性の検討 (達成度 100%)
委員会活動の問題点・課題	なし